

令和 3 年 度

事 業 報 告 書

（ 令和 3 年 4 月 1 日から
令和 4 年 3 月 3 1 日まで ）

公益財団法人 秋田県総合保健事業団

I 公益目的事業

1. 集団検診事業

令和3年度の集団検診事業は、34台の検診車を活用し県内全域の市町村住民に地区単位での検診を実施し、早朝、夜間、土日検診の実施により受診率の向上に努め、全体としては、前年度から101,403件の増加となった。

全ての健（検）診に於いて、令和2年4月の緊急事態宣言発出後から、新型コロナウイルス感染拡大防止により中止、縮小を余儀なくされた前年度の状況から、日程についてコロナ禍前の状態に回復し健（検）診を実施したことで大きく件数が増加した。

しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じながら健（検）診を実施する影響は大きく、特に住民健診では、予約制や会場あたりの受診人数の制限を導入したこと、及び住民の健（検）診受診控えがみられたことなどから、コロナ禍前の令和元年度と比較すると全ての健（検）診で件数の回復とはならなかった。

学校関連検診は、児童・生徒数の減少により前年度を下回る件数となっている。

事業所健診は、コロナ禍前の件数に回復した。

(単位：件)

項目	令和3年度実績	令和2年度実績	増減
結核検診	29,250	26,169	3,081
肺がん等検診	53,387	30,850	22,537
胃がん検診	53,482	40,661	12,821
子宮がん検診	40,227	31,997	8,230
乳がん検診	16,063	10,769	5,294
大腸がん検診	70,673	53,103	17,570
前立腺がん検診	21,952	14,182	7,770
骨粗鬆症検診	5,609	1,906	3,703
学校関連検診	152,668	158,379	△ 5,711
肝炎ウイルス検診	3,511	2,118	1,393
事業所健診	150,071	147,950	2,121
特定健康診査	27,545	12,573	14,972
健康診査	13,073	5,429	7,644
特定保健指導	195	217	△ 22
合計	637,706	536,303	101,403

※がん検診の件数について

肺がん検診は胸部X線検査と喀痰検査の計、子宮がん検診は子宮がん検診と婦人科超音波検診の計、乳がん検診はMMGと視触診の計を計上

2. ストレスチェック事業

労働安全衛生法の改正により平成27年12月から開始した「心理的な負担の程度を把握するための検査等（ストレスチェック）」については、事業団が構築したストレスチェック受診システムを運用し、令和3年度は健（検）診を受託している事業所や地方公共団体等を対象に31,408人を実施した。

		R3	R2	増減
実施事業所数		280	266	14
実績（人）	受診形態	Web	20,621	19,746 875 (4.4%)
		問診票（紙）	10,787	12,392 △ 1,605 (△ 13.0%)
	計	31,408	32,138 △ 730 (△ 2.3%)	

3. がん検診受診勧奨推進事業（コール・リコール事業）

平成26年度から事業団の独自事業として設置した「がん検診コール・リコールセンター」にて、3名のがん検診受診勧奨員が県内5市町村のがん検診未受診者等3,008人を対象に電話及び文書による受診勧奨を実施した。新型コロナウイルスの影響により、検診実施を見合わせる市町村もあり、実施した市町村数は前年度同様の5市町村であったが勧奨対象者は前年度実績から891人の減少となった。

実施市町村	対象部位	対象者及び人数	事業団受診者数比較（人）			
			R3	R2	増減	
鹿角市	乳他	検診申込者で未受診者670人	272	273	-1 (-0.4%)	
湯沢市	胃他	リコール：胃がん健診申込の未受診者815人 コール：胃がん健診精密検査未受診者217人	2,750	実施なし		
八峰町	胃他	50, 52, 54, 56, 58歳のクーポン未利用者、その内50, 52, 54歳には大腸も同時勧奨 対象者345人	検診は他団体で実施			
大湊村	胃	コール：51, 53, 55, 57, 59歳の無料クーポン対象者43人	612	505	107 (21%)	
	大腸	コール：51～55歳の無料対象者、3年連続未受診者（初年度のみ）対象者94人 リコール：検診申込者で未受診者124人	892	786	106 (13.5%)	
	肺	コール：61～65歳無料対象者14人	814	666	148 (22.2%)	
	乳	コール：42～45歳無料対象者、昨年度未受診者6人	216	172	44 (25.6%)	
八郎潟町	肺他	コール：60～65歳の肺がん検診無料券対象者（特定健診も同時勧奨）463人 リコール：健診申込者・申込済で未受診者183人	740	291	449 (154.3%)	
対象人数	3,008	電話勧奨実施人数 2,974 郵送勧奨実施人数 34	計	3,546	2,693	853 (31.7%)

4. 臨床検査事業

令和3年度の臨床検査事業は、新型コロナウイルスPCR検査を13,878件実施した。ワクチン接種業務を行う医療機関が多かったこと、感染を懸念した受診控えがあったことなどから一般臨床および病理・細胞診は減少となった。特定代行入力は、昨年度に比べ巡回健診が順調に行われたことで6,855件減少したが、コロナ禍以前の125%となっている。臨床検査事業全体では24,552件の減少となった。

(単位：件)

項目	令和3年度実績	令和2年度実績	増減
一般臨床	591,061	606,343	△ 15,282
病理・細胞診	12,859	15,274	△ 2,415
特定代行入力	142,170	149,025	△ 6,855
合計	746,090	770,642	△ 24,552

5. 秋田県総合保健センター指定管理事業

平成18年4月より秋田県の指定管理者として秋田県総合保健センター指定管理事業を実施し、4期目となっている。

指定管理契約期間：令和3年4月1日～令和8年3月31日（5年間）

(1) 健康診査（人間ドック）事業

令和3年度の間人ドック事業は、コロナ禍においても受診控えの影響は少なく、総合健診は例年並みの受診者数を確保できた。また、一般健診に含まれる協会けんぽの補助を利用した生活習慣病予防健診の増加、風疹抗体検査や特定保健指導などその他の健診も増加したため全体では前年度実績より222件増加した。

(単位：件)

項目	令和3年度実績	令和2年度実績	増減
総合健診	6,128	6,108	20
婦人健診	1,205	1,217	△ 12
一般健診	1,928	1,873	55
その他健診	6,112	5,953	159
合計	15,373	15,151	222

(2) 情報管理事業

① 集団検診データ処理システムの運用管理

県及び医師会の検診関係各委員会の指導に基づき、必要なプログラム修正・改善を行い、集団検診データ処理システムの経年的な維持・管理を行った。

② 市町村保健情報システムの維持・管理

市町村における保健センター業務の支援及び住民の健康管理や保健サービスの充実などを目的とした運用支援を行った。

市町村検診受付システム	25市町村（稼働台数 65台*2検診機関）
-------------	-----------------------

6. 普及啓発・広報活動事業

(1) 普及啓発事業

①がん予防、結核予防運動の推進

9月の「がん征圧月間」及び「結核予防週間」の啓発運動を積極的に推進し、運動期間内は、新聞広告、PR看板の設置並びにポスターの配布を行うなど、広く予防知識の普及啓発に努めた。

②健康に関するイベントの開催等

9月のがん征圧月間並びに結核予防週間にあわせて、計画していたイベント「健康・環境フェスタ2021」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止としたが、秋田駅ぼぼろードにおいてポスター展を開催、また、秋田県総合保健センター及び中央健診センター施設健診などの健診会場において、生活習慣病の予防や健康づくり等の啓発物（リーフレット・ポケットティッシュ等）を配布し、啓発活動を行った。

ポスター展	9月24日（金） 秋田市 秋田駅ぼぼろード
-------	-----------------------

啓発物配布数	500
--------	-----

③がんに関するサポート団体等の活動への協力

あけぼの秋田、秋田県ピンクリボン実行委員会、リレー・フォー・ライフ・ジャパン秋田実行委員会等がんに関するサポート団体等の啓発活動に協力し、がん予防やがん検診受診の普及啓発に努めた。

なお、コロナ禍で開催されたキャンペーン・イベントについては、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底して協力を行った。

あけぼの秋田 母の日キャンペーン in AKITA 2021	5月9日（日） 秋田市 アゴラ広場
	5月16日（日） 大館市 いとく大館
	5月23日（日） 横手市 よねや
ピンクリボン・キャンペーン	（コロナ禍で開催中止）
リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2021あきた	11月27日（土） 秋田市 秋田県総合保健センター

④全国組織との提携事業の推進

全国組織である（公財）結核予防会及び（公財）日本対がん協会の秋田県支部として、結核やがんについて予防及び早期発見に関する普及啓発等支部活動の充実に努めた。

また、秋田県、各市町村等関係機関の協力を得て、「結核予防婦人会秋田県連合会」、「秋田県ハンセン病援護協会」等との提携事業を秋田県内で推進した。

(2) 広報活動事業

①健康に関する広報誌の発行

県民に対する健（検）診・検査や健康に関する情報提供として、広報誌「健康あきた」を発行した。

第75号 (令和4年3月発行)	健康情報「1日のスタートは朝ごはんから！」 「ブレスト・アウェアネスのすすめ」他
--------------------	---

②事業年報の発行

令和2年度に事業団が実施した検診検査事業から得られたデータ等の統計資料を集約した事業年報を発行した。

令和2年度事業年報（第34号）	令和4年 3月発行
-----------------	-----------

7. 秋田県からの委託事業

(1) がん登録推進事業

がん登録の届出書、枚数確認書等を作成し医療機関へ配付を行い、回収した届出書のデータを電算処理した。

協力依頼書発送医療機関数	289	機関
回答のあった医療機関数	232	機関
回答率	80.3	%
届出書回収登録件数（令和3年度末）	14,452	件

II. 収益事業等

1. 環境管理事業（収益1）

令和3年度の環境管理事業の腸内細菌検査は、食品衛生法改正により大量調理施設の業態検便が定期検査（年2回）から自主検査に改正された影響で、大幅に減少すると予想されたが、これまでどおり実施する施設が多く3,004件の減少に留まった。環境管理事業全体では2,121件の減少となった。

（単位：件）

項 目	令和3年度実績	令和2年度実績	増 減
浄化槽現地検査	44,775	44,497	278
簡易専用水道	1,125	1,127	△ 2
水質検査	12,085	11,708	377
環境測定	410	405	5
食品検査	3,663	3,438	225
腸内細菌検査等	228,822	231,826	△ 3,004
合 計	290,880	293,001	△ 2,121

2. 施設の貸出事業（収益2） [秋田県総合保健センター指定管理事業]

秋田県総合保健センターの指定管理事業において、総合保健センターの施設を研修会等の会場として貸出しを行った。

令和3年度は、Webを活用した研修会や会議の予約が増加し、それに対応するため各研修室でインターネットを使用できるよう整備し、全体で112件の増加となった。

（単位：件）

項 目	令和3年度実績	令和2年度実績	増 減
第1研修室	86	74	12
第2研修室	74	53	21
第3研修室	52	47	5
栄養実習室	1	1	0
大会議室	133	68	65
小会議室	27	18	9
合 計	373	261	112

3. 受託研修事業（その他）

秋田県からの委託を受け、結核予防婦人会会員等の地区リーダー（約 300名）を対象として、7月28日（水）に開催する予定であった結核予防婦人会交流研修会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。